区分21	専門基礎分野 保健医療福祉と臨床検査	授業科目名	公衆衛生学	単位数	1単位 （20時間）
開講時期	1年　前期	担当教員	今村　文章	担当教員の実務経験	（有）・無

◆実務経験の内容

別途法学を10数年間講義してきた。その中で医療に関する法律に特化して授業をしてきた。公衆衛生と重複することも多く、 その中でも本教科の主題である公衆衛生にテーマを絞り、授業を行ってきた経験を活かし講義を中心に進めたい。

◆授業の目的・目標

公衆衛生の歴史と成り立ち、更に医療従事者として、地域における実務等について学び、社会人・医療人としての涵養を計る。

◆授業の概要・授業方針

教科書を基礎にスライドによる解説を加え、テーマに沿った最新のデータ（資料）の配布などを行う。

◆テキスト・参考資料等

教科書　公衆衛生学（2026年版）医歯薬出版株式会社。

◆成績評価の方法

筆記試験を基本とする。

授業計画		チェック欄
第1回	第1章　公衆衛生の概念（公衆衛生の歴史、健康の概念、健康の保持増進と予防医学）	
第2回	第1章　公衆衛生の概念（健康管理の実際、ヘルスプロモーション、疾病・障害の概念、）	
第3回	第2章　衛生統計（人口静態統計、人口動態統計）	
第4回	第2章　衛生統計（疾病・障害統計）	
第5回	第3章　疫学	
第6回	第4章　母子保健　　第5章　学校保健	
第7回	第6章　成人保健	
第8回	第7章　高齢者保健	
第9回	第8章　精神保健・その他	
第10回	総括（前期講義と国家試験のポイント）	